⑲ 国道280号交付金（道路改築）事業　蓬田～蟹田バイパス（外ヶ浜町字蟹田地内）

工事概要

一般国道280号は、青森市街地から東津軽郡外ヶ浜町までを結び、産業・観光道路や生活道路として利用されている重要な幹線道路です。

国道280号交付金（道路改築）事業は、現道の道路幅員が狭く冬期間における車両のすれ違いが困難な状況を解消し、安全で円滑な交通を確保するとともに、津軽半島地区において、東北・北海道新幹線「新青森駅」及び「奥津軽いまべつ駅」までのアクセス強化を図ることを目的とした事業です。

蓬田～蟹田バイパスは、これまでⅠ期工区(L≒5.1km)を供用しており、平成29年7月には、かにた跨線橋を含むⅡ期工区のうちL≒0.9kmを供用しました。
残る整備区間(L=0.78km)についても早期供用を目指し整備促進に努めます。

蓬田～蟹田バイパスにおける整備区間(L=0.78km)の位置

至　青森市　　至　今別町

整備区間(L=0.78km)の進捗状況

平成30年度まで

1.地形測量
道路予備設計

現地の地形測量を行います。
大まかな道路のルートを検討します。

2.路線測量
道路詳細設計

詳細な道路設計の為に必要な測量を行います。
警察などと調整の上、道路の詳細な形状を決め、設計図面を作ります。

3.事業説明会

事業に必要な土地の範囲の測量や建物の状況の調査が必要となる為、計画した道路を示し、測量・調査への協力をお願いします。

4.用地測量
建物等の調査
土地価格評価等

事業に必要な土地の範囲を明らかにするため、現地に幅杭を打ちます。
事業に伴って移転が必要となる建物、塀、樹木等を詳しく調査します。
土地の買収単価、建物等の移転補償額及びその他通常生じる損失補償額等を算定します。

平成30年度～現在

5.用地交渉

用地取得について、順次、個別に交渉を行います。
対象者と個別に土地の取得価格、建物等の移転補償額及び移転方法等について協議します。

6.契約の締結

用地交渉の後、契約内容について対象者の了解が得られたら、契約書に署名捺印していただき、契約が締結されます。

令和5年3月時点の用地契約率(面積ベース)約97%

7.土地の引渡

契約書の内容に基づいて、用地内にある建物などを移転していただき、更地となった土地を引き渡していただきます。

8.埋蔵文化財調査

既知の埋蔵文化財包蔵地に隣接しているため、埋蔵文化財の調査を行います。

用地買収完了後

9.工事の着手

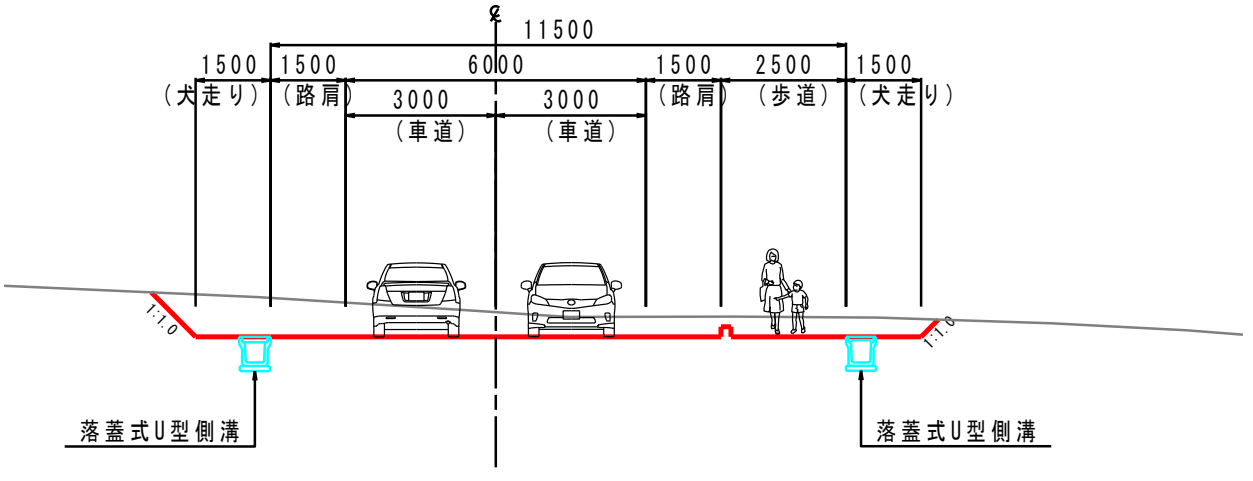
用地買収・埋蔵文化財の調査が終了後、工事に着手します。
町道「中師宮本線」を基に拡幅していきますが、工事中でも最低限の通行規制となるよう配慮します。

10. バイパス供用

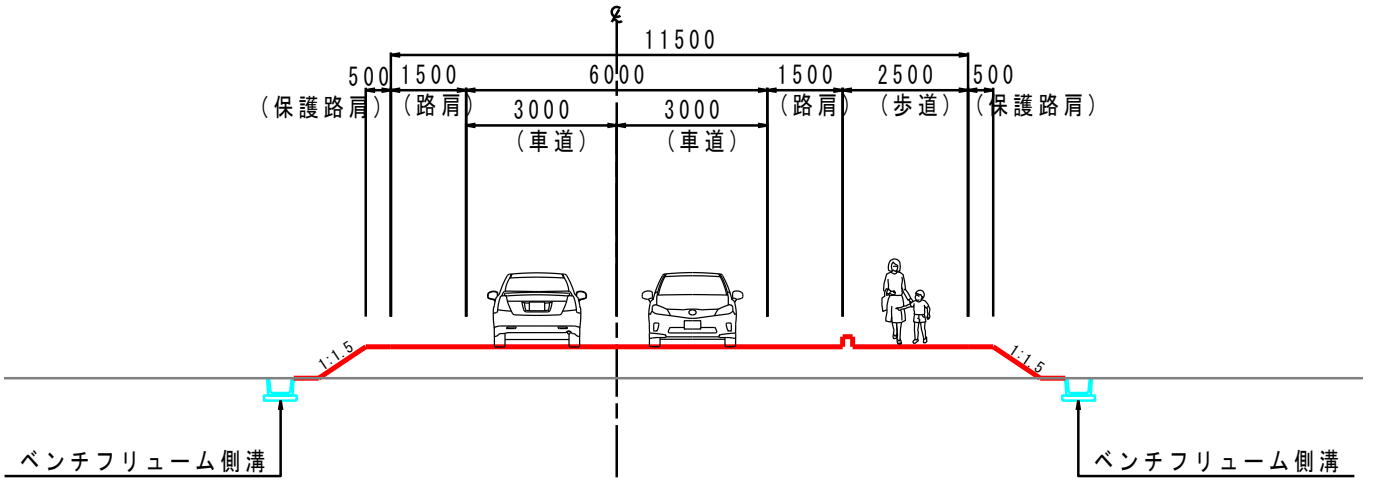
全体の拡幅が完了次第、バイパスとして供用開始します。

蓬田～蟹田バイパスⅡ期工区　供用後の標準横断図

切 土 部



盛 土 部



蓬田～蟹田バイパスⅡ期工区　供用後のイメージ

現在の町道「中師宮本線」の状況

現在供用中のバイパス区間